

自転車好き、集まれ！
「グループ・サイクリング」を開催します

今春より仲間を募ってサイクリングを行います。詳細は1月中旬に当クラブの公式サイト、フェイスブックでご案内いたします。ぜひご参加ください。

コース：①70km～120km程度のロングライド(日曜日、月3回程度)
3月は安中周辺の里山サイクリング、4月はグランフォンド軽井沢下見ランなど、コースや難易度にバリエーションを持たせてプランニングします。機材はロードバイク限定。長距離ライドに挑戦してみたい方も歓迎します。

②30km～50km程度のライト・サイクリング(平日、月2回程度)
軽井沢町内とその周辺を中心にコースを設定。毎回ランチを組み合わせてプランします。機材はロードバイクのほか、クロスバイクでもOK。

参加料：無料。サイクリング中にかかる実費は各自ご負担ください。
保 険：各自ご加入ください。

コースプランの提案も歓迎いたします。ご質問などがあれば当クラブ(担当：小崎)までお気軽にお問合せください。



夏休み限定「子ども早朝水泳教室」を開催



8月の上旬から中旬にかけて、3日間の子ども水泳教室を3回開催しました。朝8時からと早朝の教室でしたが、いずれも盛況で3回で合計49名(年中～小学6年)の参加がありました。

初日は水に顔をつけるのがやっとな子どもも、最終日には潜るのが大好きになったり、クロール初挑戦の子どもがすいすい泳げるようになったりと、子どもたちの水への順応の早さに驚かされました。皆様のご要望に応えられるよう、また今夏の開催も検討しています。



いつもありがとうございます。SC軽井沢クラブの事業に協賛いただいている皆さま(敬称略・順不同)

(有)あらしき酒店 (株)インテック (株)永建 SO軽井沢プログラム 追分宿おうぎや (有)クリーンライフ (株)シンビ堂医薬 (株)タツノ 鹿島軽井沢リゾート(株) (有)軽井沢デリカテッセン 長岡鉄工(株) たてしなナブル ムーゼの森 セコムジャスティック上信越(株) (株)軽井沢IT経営センター (有)806カレイザワ クレイボルド(株) (株)モトヨシ (株)松井 千曲電業(株) 宮原酸素(株) オキザリス おぎはら整骨院 (有)井出工業 (有)アーデン軽井沢 田中左官店 大東建託(株) シチズン時計(株) シチズンファインデバイス(株) シチズンマシナリー(株) シチズン時計マニュファクチャリング(株) 軽井沢タリアセン (株)タカサワマテリアル (医)恵仁会 田口紙業(株) (株)emda GAVIC (株)佐藤肉店 巴工業(株) キリマン酒店 熊野皇大神社 (株)井上 西軽サク泉興業 清水商店 (株)ヤオトク ヨネックス(株) サプティアー(株) (有)大坂屋家具店 (株)丸山工務店 軽井沢ガス(株) (有)萬屋



あけましておめでとうございます。今年皆様にお届けするクラブニュースの一面には、うれしいことに「優勝」の2つの記事を紹介することができました。今年も軽井沢から、スポーツに関する楽しく、喜ばしい話題をこの紙面を通じてご紹介できればと思います。本年もよろしくお願いたします。

「SC軽井沢クラブ FUTSAL CLUB」活動報告

トップチーム：SC軽井沢クラブ FUTSAL CLUB

「SC軽井沢クラブ FUTSAL CLUB」(以下 SCFC)としてスタートした今シーズンは、11月10日現在、長野県フットサルリーグ1部を7勝1敗で3チームが同率首位という状況です。



10月23日の軽井沢会場でのホーム試合は、下部組織である「フットボールファクトリー」の生徒がエスコートキッズをしてくれました。彼らの声援も力に、チームは勝利できました(vs飯山 FC 6-5で勝利)。

順位を決める最終試合は、12月18日にホーム軽井沢会場で行われ、5-3で勝利したものの、リーグ全体では得失点差で2位となり、北信越リーグ昇格はなりません。来季、また昇格を目指して戦っていきます。

個サル(個人参加型フットサル)

4月からスタートした個サルは、大変好評をいただき、毎週30名の方に参加いただいています。未経験の方でも楽しめますので、興味のある方はぜひお気軽にご参加ください。お待ちしております。



対 象：中学生以上(年齢・性別・経験問わず)
活動日：毎週月曜日 20時～22時
風越公園総合体育館(メインアリーナ)
参加費：1回500円

ジュニア教室の「サマーキャンプ」を行いました

当クラブのスポーツ教室に通う小学1～6年生までの32名の子どもが参加して、8月20日、21日にライジングフィールド軽井沢で「サマーキャンプ」を行いました。



1日目はあいにくの天気でしたが、それぞれの班に分かれてテントを張り、みんなで協力して夕飯のカレーを作るなど、普段の教室とは異なる子どもたちの一生懸命な姿を見ることができました。2日目は気持ちのよい晴天となり、スイカ割りを行って、みんなで割ったスイカを頬張りました。

大自然の中で思い切り遊んだり、違う教室の子どもと初めて会って楽しく話をしたりと、子どもたちにとってよい夏の思い出ができたようです。

発行：2017年1月1日
編集：NPO法人スポーツコミュニティ軽井沢クラブ
長野県北佐久郡軽井沢町長倉 332-4 TEL) 0267-44-6680
MAIL) info@karuizawaclub.ne.jp WEB) http://karuizawaclub.ne.jp



スポーツコミュニティ軽井沢クラブニュース

SC Karuizawa Club News

vol.28

SC軽井沢クラブ「パシフィック・アジア・カーリング選手権」初優勝！

11月に韓国で開催された「パシフィック・アジア・カーリング選手権2016」で、カーリング男子日本代表・SC軽井沢クラブが見事優勝を勝ち取りました。予選を4位で通過した日本は準決勝で強豪



の韓国に競り勝ち、決勝では中国と最終エンドまでもつれる熱い戦いを繰り広げ、チームとしては初めて、日本男子としては15年ぶりの勝者となりました。

この成績とあわせ、2017年4月にカナダで開催される世界選手権の切符も獲得しました。チームはすでにこの世界選手権に日本代表として出場することが決まっています。昨年同様にポイント*を獲得すれば、カーリング日本男子として20年ぶりの五輪出場を果たすことができるかもしれません。

今回の優勝に際しては、チームにたくさんのお祝いをいただきました。心より御礼申し上げます。引き続きチームへのご支援をどうぞよろしくお願いいたします。



決勝のスコア表

| Team | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | Total |
|-------|---|---|---|---|---|---|---|---|---|----|-------|
| Japan | 1 | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 0 | 5 |
| China | 0 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 3 |

| 準決勝 | 決勝 | 最終順位 |
|------------------|---------|------------------|
| Korea 5 | Japan 5 | Gold Japan |
| Japan 6 | China 3 | Silver China |
| Chinese Taipei 5 | | Bronze Korea |
| China 11 | | 4 Chinese Taipei |
| | | 5 New Zealand |
| | | 6 Hong Kong |
| | | 7 Australia |
| | | 8 Kazakhstan |
| | | 9 Qatar |

*カーリング競技・五輪へ出場するには？

出場枠は10か国。2016年と2017年の世界選手権で五輪ポイントが付与されます。この合計ポイントで、開催国を含む上位8か国が決定し、残りの2か国は世界最終予選

で決まるシステムです。日本男子は2016年の4位という成績により9ポイントを獲得済み。ちなみに前回のポイントのボーダーラインは「10」でした。

「軽井沢フェアリーズ」今季初戦で優勝！

当クラブスタッフ、佐藤つばが所属するアイスホッケーチーム・軽井沢フェアリーズが今シーズン初戦となる「軽井沢レディースアイスホッケー大会」(10月1～2日、風越公園アイスアリーナ、全8チーム)に出場し、優勝という幸先のよいスタートを切りました。



合宿やレクリエーションを行い、先輩後輩問わず話し合う時間を多く設け、一緒に考えながらプレーするように努めました。その結果、元日本代表選手が所属する難敵、日光アイスバックスレディースとの1回戦を制し、波に乗って最後まで勝ち進むことができました。

「課題も多く残りましたが、優勝でき、とてもうれしく思います。応援してくださった皆さん、大会に協力いただいた軽井沢高校アイスホッケー部の皆さん、監督、コーチ、チームメイトに感謝します。今後とも軽井沢フェアリーズをよろしくお願いたします」(佐藤談)

チームは今年2月、栃木県で行われる「全日本女子アイスホッケー選手権大会(B)」に向けて、一丸となって練習に励むそうです。



「軽井沢スケートクラブ」設立して半年が過ぎました



昨年5月にスタートした「軽井沢スケートクラブ」には、小学2年生～6年生まで、現在11名が所属しています。ゴールデンウィークや夏休みも休むことなく、毎週月・木・土曜日の3日間、各2時間の活動を基本とし、ときには長野市のエムウェーブまで遠征したり、登山をしたり、夏合宿等も行ってきました。トレーニングでは

全身運動をメインに、どのスポーツでも通用するバランスのよい体づくりに力を入れています。体力測定をしたところ、個人差はありますが身体能力は確実に上がっています。

10月には風越公園のアイスアリーナでドリルと呼ぶ基本練習を開始し、11月からは風越公園屋外スケートリンクで本格的なスピード練習が始まりました。これに加え、毎週火・金曜日には、軽井沢町内の小学校と御代田南小学校の4校を中心とした合同練習にも参加しています。

今後は大会や競技会を目指して、極寒の屋外でハードな練習が続きます。クリスマスも年末年始も練習に明け暮れることになりそうですが、それぞれの目標に一步でも近づいてほしいと思います。

スケートクラブの見学は随時行っていますので、興味のある方は当クラブまでお問合せください。



箱根駅伝の覇者が総合優勝 「軽井沢マラソンフェスティバル2016」

「軽井沢マラソンフェスティバル2016」が10月の22、23日の2日間にわたって開催され、6千人ものランナーが紅葉の軽井沢を駆け抜けました。大会は今回から日本陸上競技連盟公認となり、一段とグレードアップ。競技志向のランナーも例年より多く見受けられました。コース沿道では上州松井田峠太鼓の演奏や軽井沢観光協会によるフルーツステーションが設けられたほか、地元キッズによるストリートダンスなども披露され、ランナーにエールを送りました。

1日目の「碓氷峠184」と2日目の「軽井沢リゾートマラソン」の合計でフルマラソンとなる「ハーフ&ハーフ男子(公認)」では、早稲田大学時代に競走部主将として箱根駅伝を含む駅伝3冠を達成した八木勇樹さんが、2位に5分以上の大差をつけ、2時間18分51秒(大会新記録)で総合優勝し、評判通りの実力を見せつけました。ゲストのシンクロナイズドスイミング元日本代表の青木愛さんは、5kmの部に出場。一般ランナーとの交流を楽しみました。

交通規制にご協力いただき、また声援を送ってくださった住民の皆さん、大会運営に携ってくださった650名ものスタッフおよび関係者の皆さんほか、多くの方に心より感謝申し上げます。大会はまた今秋に開催予定です。



産経新聞社提供

参加者募集中！初心者歓迎します 「風越ランニングサークル」



「初心者でも楽しく走れる」をテーマに昨春始動した「風越ランニングサークル」。メンバーは20名以上になりました。当初は大半が未経験者でしたが、半年の練習を経て秋に行われた「第7回サンスポ軽井沢リゾートマラソン」(ハーフ)にも参加し、ほとんどの方が完走できるまでになりました。

あるときの活動では、走りながらゴミを拾う取り組みを行い、約1時間で手提げビニール袋7袋分を集めることができました。美しい景色の中を走るためにも、今後もまた実施したいと考えています。

サークルでは、新しい仲間を随時募集しています。事前予約は不要ですので、仲間を作って楽しく走りたい方は、開催日にスカップ軽井沢前に集合してください。

〈風越マラソンサークル〉

開催：毎週火曜日、第1・3土曜日、10：00～

申込：不要 参加料：無料

〈お問い合わせ〉スカップ軽井沢・トレーニングルーム TEL.070-1449-3556



愛犬とスポーツを楽しむ「エクストリーム」が軽井沢で初開催



昨年10月15日～16日に風越公園の総合グラウンドで「エクストリームin軽井沢」が開催されました。このイベントは、簡単にいえばオーナーと愛犬の障害物競争です。ドッグスポーツにもいろいろな種類がありますが、今回の種目は愛犬とコミュニケーションをと

って一緒に楽しむことを前提としており、犬種に関係なく参加することができます。

当クラブでも、ワンちゃんのしつけや大会参加などを目指し、「DOGスポーツ塾」の再開を考えています。アクティブな飼い主さん、愛犬とのスポーツに興味のある方はご連絡ください。

〈お問い合わせ〉TEL.0267-44-6680(担当：西山)



カーリングエリートアカデミー生「日本ジュニア選手権」で奮闘

昨年5月に開校した「カーリングエリートアカデミー」。第1期生9名が、SC軽井沢クラブのコーチ・選手を中心とする講師陣から指導を受けています。練習は主に、週1の陸上トレーニング、週3の氷上練習を行い、着実に力をつけてきました。関東中部カーリング選手権大会では、「Karuizawa Jr.(ローレル)」が優勝、「Team Karuizawa(FB)」が準優勝し、アカデミー生全員が「日本ジュニアカーリング選手権大会」の切符を手に入れました。

その選手権は11月に青森で行われ、2連覇を狙った「Karuizawa Jr.」でしたが、惜しくも決勝であおもりユースに敗れ準優勝。「Team



Karuizawa」は6位と、悔しい結果となりました。

今シーズンは、まだ一般の大会が残っています。軽井沢で開催される日本選手権出場へ向け、更なる飛躍を期待します。

「カナダカーリング協会認定アイスメイク講習会」を開催

NTC競技別強化拠点施設・軽井沢アイスパーク主催で、10月17日から3日間、カナダカーリング協会(CCA)認定のアイスメイク



(カーリングの氷を作る技術)講習会が軽井沢アイスパークで開催されました。これはパシフィック・アジア・カーリング選手権大会に出場する男女日本代表チームの直前の練習環境を整えるため、カナダのトップアイスメーカー、ティム・ヨー氏とジョエル・ポールスランド氏の2人を招聘した機会を利用し、設けられたものです。

全国各地から24名もの参加者が集まり、用具の基礎知識や使用方法、アイスの作り方、トラブルの対処法など、世界レベルのアイスメイク技術を講義と氷上実技から学びました。

アイスメイク技術が向上することは、カーリング競技レベルの底上げにもつながります。今後もまたこうした機会を設けて、日本のアイスメーカーの育成を推進していくそうです。



「軽井沢ユニバーサルスポーツ祭」参加者270名が運動を楽しみました

11月19日に9回目となる「2016軽井沢ユニバーサルスポーツ祭」が開催されました。このイベントは年齢や性別、国籍、障害の有無を問わず、誰でも参加できる運動会で、今回は約270名が参加し、むかでりレーやパン食い競争など6つの種目を楽しみました。



秋の軽井沢の行事として定着していましたが、今年からは6月に季節を変えて催すことになりました。春には参加者の募集が開始される予定です。概要が決まりましたら、当クラブの公式サイト等でご案内いたします。

「エイジシュートゴルフクラブ」ついに達成者が！



エイジシュートを達成した中島さん

当クラブのクラブ・イン・クラブ「エイジシュートゴルフクラブ」は、天候等の理由から5回も開催が中止となってしまう、活動に少し物足りなさを感じるシーズンでした。しかしそんななか、8月3日に78歳の中島信市さんが、見事にエイジシュートを達成しました。

11月2日には今季を締めくくる恒例の納会が行われ、そこで改めて中島さんのお祝いを行いました。達成者が出たことは、とてもよい刺激になったようです。来季、新たな達成者は出るでしょうか？クラブは4月より、また活動を再開します。